



子どもたちの笑顔いっぱい ～令和7年度スタート～



新年度がスタートして1か月がたち、元気いっぱい、笑顔いっぱいの学校生活が始まっています。各クラスでは、学校探検や地域めぐり、畑作り、こいのぼり作り等、子どもたちの興味関心や季節に合わせて生活づくりが行われています。左の写真は、小学部3ブロック1・3年生。毎年、寄宿舎の先生方がこいのぼりを飾ってくれているので、青空の下、全員そろって写真撮影をしたそうです。

各部では、新入生を迎える会が開催され、在校生が心を込めて新入生にプレゼントを作ったり会の企画・運営をしたりして、楽しいひと時を過ごすことができました。少しずつ本校に慣れてきた新入

生については、新生活がより過ごしやすくなるよう幼保小連絡会・小中連絡会・中高連絡会等を通して旧担任と情報交換を行っています。参観に来てくださった旧担任と久しぶりに再会し、子どもたちも嬉しそうでした。

そんな中、高等部は、3年生の東京方面への修学旅行、2年生の長野方面への宿泊学習が終わり、いよいよ現場実習が始まっています。1年生は校内実習、2・3年生は福祉事業所や企業等での実習になります。生徒の実態に合わせて、数日～3週間の実習になりますが、体調に気を付けて頑張ってきてほしいと思います。そして今回の実習経験をもとに卒業後の進路先を考えていきましょう。

令和7年度第1回学校評議員会を開催しました

本校では、PTA会長様に加え、市総合教育センターや近隣の社会福祉法人や企業、地区の代表の皆様等、6名の方を学校評議員として委嘱し、年2回、児童生徒の活動の様子や校内の施設を見ていただき、本校の学校運営や教育活動についてご意見をいただいています。5月16日に、本年度第一回目の学校評議員会を開催しました。

「世の中で人権が尊重されないことが多くなっている中、こんなにも人権意識の高い空間があったのか」と初めて評議員になってくださった方が伝えてくださいました。「一人一人を大切に」という本校が大事にしている部分を感じ取っていただき、とても嬉しく思いました。

「校名変更の機会も踏まえ、本校の良さをもっとアピールしてはどうか」「校舎の老朽化対応や教室・厨房改修等、県へも引き続き訴えていく必要がある」「地域生活を支えていけるよう、千曲・坂城自立支援協議会（行政・福祉事業所・各種団体等）とも連携してほしい」「教員の非違行為防止については、一方的に話を聞く研修だけではなく、先生同士の対話を大切にほしい」といった貴重な御意見をいただきました。保護者の皆様や地域に信頼される学校を目指し、いただいた御意見を参考にして教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。